

新宿区 道路通称名 91路線

令和6年4月1日現在  
みどり土木部 道路課

番号	道路通称名	ふりがな	ローマ字表記	設定日	路線番号	区 間	延長(m) (概測)	表示板形状	設置基数	通称名板の由来文記載	由 来(通称名板に由来文の記載がある場合は、リスト内の由来文と同様のものが記載されている。)	備考
1	葵通り	あおいどおり	Aoi-dori	H21.12.3	24	— 1460	西落合三丁目1~2	80	別案内板にて表記	-	無	大正末から昭和11年に亘る耕地整理時の名称より。
2	青柳通り	あおやぎどおり	Aoyagi-dori	H21.12.3	24	— 1690	西落合四丁目23~24	65	別案内板にて表記	-	無	大正末から昭和11年に亘る耕地整理時の名称より。
3	曙通り	あけぼのどおり	Akebono-dori	H21.12.3	24	— 1240	西落合一丁目12~24	285	複柱式(案内板付)	1	無	大正末から昭和11年に亘る耕地整理時の名称より。
4	旭通り	あさひどおり	Asahi-dori	H21.12.3	24	— 1160	中落合四丁目3~西落合二丁目8	970	複柱式(案内板付)	1	無	大正末から昭和11年に亘る耕地整理時の名称より。
5	一の坂通り	いちのさかどおり	Ichinosaka-dori	H21.12.3	24	— 370	中井二丁目11~4	40	単柱式	1	無	中井町会発足後のS35年頃、町会が名付けた。
6	銀杏坂通り	いちようざかどおり	Ichozaka-dori	H21.12.3	34	— 30	市谷薬王寺町70~市谷加賀町9-11	570	単柱式	3	有	坂の北側にあった久因幡守の邸内に銀杏稲荷があった。
7	蔵通り	いわおどおり	Iwao-dori	H21.12.3	24	— 1230	西落合一丁目13~11	240	別案内板にて表記	-	無	大正末から昭和11年に亘る耕地整理時の名称より。
8	鶯通り	うぐいすどおり	Uguisu-dori	H21.12.3	24	— 1090	中落合四丁目28~25-12	125	別案内板にて表記	-	無	大正末から昭和11年に亘る耕地整理時の名称より。
9	牛込中央通り	うしごめちゆうどおり	Ushigomechuo-dori	S63.12.19	34-320,35-330	市谷田町二丁目6~矢来町66	1,199	複柱式	4	無	牛込とは牛の牧場があったことから名付いた地名であり、「込」とは「多く集まる」という意味である。この地域は古くから牛込と呼ばれており、その地域のほぼ中央を通る通りであることから、この名称がついた。	
10	梅鉢通り	うめばちどおり	Umebachi-dori	H21.12.3	24	— 1530	西落合三丁目2~17	340	別案内板にて表記	-	無	大正末から昭和11年に亘る耕地整理時の名称より。
11	江戸川橋通り	えどがわはしどおり	Edogawabashi-dori	S63.12.19	36	— 320	天神町63~山吹町366	579	複柱式	3	無	江戸川橋へ通じる通りのため、この名称がついた。
12	恵比寿通り	えびすどおり	Ebisu-dori	H21.12.3	24	— 1270	西落合一丁目14~二丁目16	550	別案内板にて表記	-	無	大正末から昭和11年に亘る耕地整理時の名称より。
13	大隈通り	おおくまどおり	Okuma-dori	H21.12.3	33	— 430	西早稲田一丁目18~西早稲田一丁目9	335	単柱式	2	有	早稲田大学の創立者、大隈重信に対する記念事業として建設された大隈記念講堂に通ずる通り。
14	大町通り	おおまちどおり	Oomachi-dori	H21.12.3	22	— 1450	北新宿四丁目3~35	524	単柱式	2	無	この付近が大町と呼ばれる地域であったため、通りにこの名称がついた。
15	小滝橋通り	おたきばしどおり	Otakibashi-dori	S63.12.19	21-691,21-692,22-1070	西新宿七丁目10~百人町四丁目9	1,742	複柱式	6	無	小滝橋へ通じる通りのため、この名称がついた。	
16	おとめ山通り	おとめやまどおり	Otomeyama-dori	H21.12.3	23	— 761	下落合二丁目4-19~20-2	300	単柱式	2	有	江戸時代、おとめ山一帯は将軍家の狩猟地で一般人の立入が禁止されていたため御留(おとめ)山(やま)と呼ばれていた。
17	神楽坂仲通り	かぐらざかなかどおり	Kagurazakanaka-dori	H23.12.22	34	— 660	神楽坂三丁目2~神楽坂二丁目14	110	単柱式	2	無	S59年に沿道の住民や商店主が集まり「神楽坂仲通り」と名付け、その後その名称が定着した。
18	神楽坂通り	かぐらざかどおり	Kagurazaka-dori	S63.12.19	34	— 570	神楽坂五丁目5~神楽坂一丁目16	434	複柱式	2	無	坂の付近の神社等で神楽が演奏されていたため、通りにこの名称がついた。
19	霞通り	かすみどおり	Kasumi-dori	H21.12.3	24	— 1100	中落合四丁目27~西落合二丁目7	315	別案内板にて表記	-	無	大正末から昭和11年に亘る耕地整理時の名称より。
20	要通り	かなめどおり	Kaname-dori	H21.12.3	41	— 60	新宿三丁目9~3	145	単柱式	2	無	要通り商店街があるため、通りにこの名称がついた。
21	上落合会館通り	かみおちあいかいかんどおり	Kamiochiaikaikan-dori	H25.1.28	23	— 1720	上落合一丁目9番~29番	321	単柱式	2	無	上落合東部町会会館が面しており、来館するための目印がほしいとの要望が町会に寄せられていることから申請があった。
22	上落中通り	かみおちなかどおり	Kamiochinaka-dori	S63.12.19	23	— 1360	上落合二丁目11~下落合一丁目15	860	複柱式	4	無	上落合の中央を通る通りであることからこの名称がついた。
23	旧青梅街道	きゅうおうめかいどう	Kyu-Ome-kaido	H21.12.3	11	— 311	西新宿一丁目5-1~4-11	125	単柱式	2	無	以前はこの通りが「青梅街道」として使われていたため。
24	区役所通り	くやくしょどおり	Kuyakusho-dori	S63.12.19	21	— 20	歌舞伎町一丁目5~歌舞伎町二丁目17	541	複柱式	2	無	新宿区役所に面した通りのため、この名称がついた。
25	グラウンド坂通り	ぐらんどざかどおり	Ground-zaka-dori	S63.12.19	33	— 270	西早稲田三丁目2~西早稲田一丁目9	391	複柱式	2	無	早大総合学術情報センターの在る場所に、以前安部球場というグラウンドがあったため、それに面する通りにこの名称がついた。
26	見番横丁	けんぱんよこちょう	Kenban-yokocho	H23.12.22	34	— 70	神楽坂三丁目6~6	100	単柱式	2	有	芸者衆の手配や、稽古を行う「見番」が沿道にあることから名付けられた。稽古場からは時折、情緒ある三味線の音が聞こえてくる。
27	黄金通り	こがねどおり	Kogane-dori	H21.12.3	24	— 1221	西落合一丁目8~9	60	別案内板にて表記	-	無	大正末から昭和11年に亘る耕地整理時の名称より。
28	児玉坂通り	こたまざかどおり	Kodamazaka-dori	H21.12.3	31	— 1420	市谷薬王寺町43~52	200	単柱式	2	有	日露戦争で活躍した明治時代の陸軍大将、児玉源太郎の邸宅がこの付近にあった。
29	寿通り	ことぎどおり	Kotobuki-dori	H21.12.3	24	— 1550	西落合三丁目3~29	550	別案内板にて表記	-	無	大正末から昭和11年に亘る耕地整理時の名称より。
30	五の坂通り	ごのさかどおり	Gonosaka-dori	H21.12.3	24	— 500	中井二丁目24~22	140	単柱式	2	無	中井町会発足後のS35年頃、町会が名付けた。
31	ごりよう坂通り	ごりようざかどおり	Goryozaka-dori	H21.12.3	24	— 530	中井二丁目30-20~29-7	125	単柱式	2	無	中井地区の鎮守である御霊神社に面している通りのため、通りにこの名称がついた。
32	坂上通り	さかうえどおり	Sakaue-dori	H21.12.3	24	— 550	中井二丁目1-24~中落合四丁目32-2	800	単柱式	4	有(1基)	この地域の斜面は古くからバツケと呼ばれており、この坂は坂下のバツケが原への近道であったため、バツケの坂と呼ばれていた。
33	栄通り	さかえどおり	Sakae-dori	H21.12.3	24	— 110	中井一丁目32-9~中井一丁目9-19	190	単柱式	2	無	戦後、商店街が出来た際に「栄通り」と名付けられ、現在も使用されている。
34	栄通り	さかえどおり	Sakae-dori	H21.12.3	24	— 2160	西落合二丁目8~西落合四丁目24	615	別案内板にて表記	-	無	大正末から昭和11年に亘る耕地整理時の名称より。
35	さかえ通り	さかえどおり	Sakae-dori	H23.8.3	23	— 220	高田馬場三丁目2~下落合一丁目5	247	単柱式	2	無	S30年代後半、この地域の繁栄を願って「栄通り商店会」が結成され、その後「さかえ通り」として定着した。
36	桜横丁	さくらよこちょう	Sakura-yokocho	H21.12.3	24	— 1280	西落合二丁目18~10	110	別案内板にて表記	-	無	大正末から昭和11年に亘る耕地整理時の名称より。
37	三栄通り	さんえいどおり	San-ei-dori	S63.12.19	42	— 520	三栄町26~四谷一丁目5	578	複柱式	2	無	S18年に笹野町、新堀江町及び北伊賀町が併合され、3つの町の繁栄を祝福してこの町名になり、通りにこの名称がついた。
38	三の坂通り	さんのさかどおり	Sannosaka-dori	H21.12.3	24	— 470	中井二丁目19~13	95	単柱式	2	無	中井町会発足後のS35年頃、町会が名付けた。
39	地藏坂通り	じぞうざかどおり	Jizozaka-dori	H21.12.3	32	— 310	西早稲田二丁目18-36~16-17	130	単柱式	2	有(1基)	この地に住んだ小泉源兵衛の功績を記念し、享保の時代に源兵衛地蔵が安置された。
40	地藏横丁	じぞうよこちょう	Jizo-yokocho	H21.12.3	32	— 330	西早稲田二丁目16-20~15-7	80	単柱式	2	有	この地に住んだ小泉源兵衛の功績を記念し、享保の時代に源兵衛地蔵が安置された。
41	車力門通り	しゃりきもんどおり	Sharikimon-dori	H21.12.3	42	— 280	荒木町20~四谷三丁目3	170	単柱式	2	有	江戸時代、荒木町が松平摂津守の屋敷だった頃、「車力門横丁」と呼ばれ、物資が屋敷へ荷車で持ち込まれていた。
42	女子医大通り	じょいじだいいどおり	Joshi-idaï-dori	S63.12.19	31	— 1380	若松町9~市谷仲之町4	720	複柱式	3	無	東京女子医科大学に面した通りのため、この名称がついた。
43	白銀通り	しろがねどおり	Shirogane-dori	H21.12.3	24	— 1180	西落合一丁目5~10	160	別案内板にて表記	-	無	大正末から昭和11年に亘る耕地整理時の名称より。
44	新宿コズミック通り	しんじゅくこずみっくどおり	Shinjuku-Cosmic-dori	H21.12.3	22	— 230	大久保三丁目1~4	335	複柱式	2	無	新宿区立コズミックセンターに面した通りのため、この名称がついた。
45	杉大門通り	すぎだいまんどおり	Sugidaimon-dori	H21.12.3	42	— 270	荒木町8~四谷三丁目6	195	単柱式	2	有	江戸時代、この地の北にある全勝寺には大門があり、門に至る横丁には杉の並木があった。
46	聖母坂通り	せいぼざかどおり	Seibozaka-dori	H21.12.3	23	— 1361	中落合二丁目7~下落合四丁目25	580	単柱式	2	無	坂の途中に聖母病院があるため、この名称がついた。
47	漱石山房通り	そうせきさんぼうどおり	Soseki-sanbo-dori	H21.12.3	32	— 630	早稲田南町56~弁天町30	500	単柱式	3	有(2基)	明治の文豪、夏目漱石が晩年を過ごした家、通称漱石山房がこの地にあった。
48	早大通り	そうだいいどおり	Sodai-dori	S63.12.19	33-750,36-130	戸塚町一丁目104~山吹町291	910	複柱式	5	無	早稲田大学正門へ通じる通りのため、この名称がついた。	
49	早大南門通り	そうだいななもんどおり	Sodai-nanmon-dori	H21.12.3	33	— 490	西早稲田一丁目1-12~戸塚町一丁目103	325	複柱式	2	無	早大南門に通じるメイン通りで、面している商店街名でもあるため(商店会正式名称:早稲田大学南門通り商店会)。
50	橋横丁	たはなよこちょう	Tachibana-yokocho	H21.12.3	24	— 1480	西落合三丁目9~8	125	別案内板にて表記	-	無	大正末から昭和11年に亘る耕地整理時の名称より。
51	鞆横丁	たつみよこちょう	Tatsumi-yokocho	H21.12.3	24	— 1170	西落合一丁目7~2	180	別案内板にて表記	-	無	大正末から昭和11年に亘る耕地整理時の名称より。
52	田安通り	たやすどおり	Tayasu-dori	H29.11.7	42	— 30	四谷四丁目21~8	362	単柱式	2	有	江戸時代、徳川御三卿の一つである田安徳川家の武家屋敷があった。
53	茶屋町通り	ちややまちどおり	Chayamachi-dori	H23.8.3	33	— 180	西早稲田三丁目15~1	362	単柱式	2	有	江戸時代、この付近には旗本の馬術練習場があり、見物客等が多かったことから、地元の農家が茶屋を開いた。
54	中央病院通り	ちゅうおうびょういんどおり	Chuo-byoin-dori	H21.12.3	22	— 270	百人町二丁目7~三丁目32	510	複柱式	3	無	社会保険中央総合病院に面した通りのため、この名称がついた。
55	月見通り	つきみどおり	Tsukimi-dori	H21.12.3	24	— 1420	西落合二丁目2~15	225	別案内板にて表記	-	無	大正末から昭和11年に亘る耕地整理時の名称より。
56	津の守坂通り	つのかみざかどおり	Tsunokamizaka-dori	S63.12.19	42	— 300	四谷三丁目2~片町1	470	複柱式	3	無	江戸時代、近隣に尾張徳川家の分家である美濃高須藩主・松平義行(摂津守)の上屋敷があったためこの名称がついた。
57	哲学堂通り	てつがくどうどおり	Tetsugakudo-dori	S63.12.19	24	— 1290	西落合二丁目22~15	625	複柱式	3	無	哲学堂公園に面した通りのため、この名称がついた。
58	天神通り	てんじんどおり	Tenjin-dori	H21.12.3	24	— 1400	西落合一丁目25~二丁目16	380	別案内板にて表記	-	無	大正末から昭和11年に亘る耕地整理時の名称より。
59	東京医大通り	とうきょういだいいどおり	Tokyo-idaï-dori	H21.12.3	31	— 20	新宿5丁目15~富久町10	925	単柱式・複柱式(の両方とも)	単:2、複:1	無	東京医科大学に面した通りのため、この名称がついた。
60	常盤通り	ときわどおり	Tokiwa-dori	H21.12.3	24	— 1110	西落合一丁目21~四丁目4	500	別案内板にて表記	-	無	大正末から昭和11年に亘る耕地整理時の名称より。
61	常盤横丁	ときわよこちょう	Tokiwa-yokocho	H21.12.3	24	— 1560	西落合三丁目18~20	165	別案内板にて表記	-	無	大正末から昭和11年に亘る耕地整理時の名称より。

新宿区 道路通称名 91路線

令和6年4月1日現在  
みどり土木部 道路課

番号	道路通称名	ふりがな	ローマ字表記	設定日	路線番号	区 間	延長(m) (概測)	表示板形状	設置基数	通称名板の由来文記載	由 来(通称名板に由来文の記載がある場合は、リスト内の由来文と同様のものが記載されている。)	備考
62	戸三小通り	とさんしょうどおり	Tosansho-dori	H23.8.3	23 — 250	高田馬場三丁目46～4	1,307	単柱式	6	無	沿道の中央に戸塚第三小学校があることから、この名称がついた。	
63	中井駅前通り	なかいえきまえどおり	Nakai-ekimae-dori	H21.12.3	23 — 1960	上落合二丁目22～27～中落合一丁目17～4	305	単柱式	2	無	東京メトロ大江戸線及び西武新宿線の中井駅に面する通りのため、この名称がついた。	
64	中井通り	なかいどおり	Nakai-dori	H21.12.3	23 — 2160	中井一丁目1～二丁目28	1,500	単柱式・複柱式	単:4、複:1	無	中井にある代表的な通りのため、この名称がついた。	
65	夏目坂通り	なつめざかどおり	Natsumezaka-dori	S63.12.19	32 — 390	若松町33～喜久井町1	655	複柱式	3	無	明治時代に、夏目漱石の出身家である夏目家が、自宅前の坂を夏目坂と名付けた。	
66	七草通り	ななくさどおり	Nanakusa-dori	H21.12.3	24 — 1670	西落合四丁目8～22	180	別案内板にて表記	-	無	大正末から昭和11年に亘る耕地整理時の名称より。	
67	七の坂通り	ななのさかどおり	Nananosaka-dori	H21.12.3	24 — 1770	中井二丁目27～25	105	単柱式	2	無	中井町会発足後のS35年頃、町会が名付けた。	
68	錦通り	にしきどおり	Nishiki-dori	H21.12.3	24 — 1120	西落合一丁目31～四丁目9	590	別案内板にて表記	-	無	大正末から昭和11年に亘る耕地整理時の名称より。	
69	箱根山通り	はこねやまどおり	Hakoneyama-dori	S63.12.19	32 — 61	戸山二丁目10～戸山一丁目24	590	複柱式	3	無	戸山公園に面した通りであり、公園内にある箱根山がその由来となった。	
70	八の坂通り	はちのさかどおり	Hachinosaka-dori	H21.12.3	24 — 520	中井二丁目28～27	90	単柱式	2	無	中井町会発足後のS35年頃、町会が名付けた。	
71	八幡通り	はちまんどおり	Hachiman-dori	S63.12.19	23 — 580	上落合一丁目5～2	363	複柱式	2	無	付近にある月見岡八幡神社がその由来となった。	
72	花園通り	はなぞのどおり	Hanazono-dori	H21.12.3	24 — 1650	西落合四丁目4～21	300	別案内板にて表記	-	無	大正末から昭和11年に亘る耕地整理時の名称より。	
73	花園通り	はなぞのどおり	Hanazono-dori	S63.12.19	41-130.41-320	新宿二丁目19～新宿一丁目24	639	複柱式	3	無	この地域は、鎮守である花園神社から、花園町とかつて呼ばれており、その名が由来となった。	
74	富士見通り	ふじみどおり	Fujimi-dori	H21.12.3	24 — 1060	西落合一丁目8～三丁目1	310	別案内板にて表記	-	無	大正末から昭和11年に亘る耕地整理時の名称より。	
75	振り子坂通り	ふりこざかどおり	Furikozaka-dori	H21.12.3	24 — 400	中井二丁目2～27～1～19	150	単柱式	1	無	大正時代、坂の断面が振り子状になっていたため、この名称がついた。	
76	文化センター通り	ぶんかせんたーどおり	Bunka-Center-dori	S63.12.19	31 — 310	新宿六丁目28～20	541	複柱式	3	無	新宿文化センターに面した通りのため、この名前がついた。	
77	弁天通り	べんてんどおり	Benten-dori	H21.12.3	24 — 1470	西落合三丁目8～四丁目3	535	別案内板にて表記	-	無	大正末から昭和11年に亘る耕地整理時の名称より。	
78	本多横丁	ほんだよこちょう	Honda-yokocho	H21.12.3	34 — 640	神楽坂四丁目3～三丁目1	110	単柱式	2	有	江戸中期から明治初期まで、この通りの東側全域が旗本の本多家の邸地であった。	
79	水野原通り	みずのはらどおり	Mizunohara-dori	H21.12.3	31 — 1390	河田町2～1～原町三丁目9～8	320	単柱式	2	有	江戸時代に紀州徳川家の附家老水野家の屋敷があったことから「水野が原」と呼ばれていた。	
80	宮前通り	みやまえどおり	Miyamae-dori	H21.12.3	24 — 1410	西落合二丁目17～西落合四丁目15	270	別案内板にて表記	-	無	大正末から昭和11年に亘る耕地整理時の名称より。	
81	幸通り	みゆきどおり	Miyuki-dori	H21.12.3	24 — 1630	西落合三丁目5～四丁目16	545	複柱式(案内板付)	1	無	大正末から昭和11年に亘る耕地整理時の名称より。	
82	薬王寺坂通り	やくおうじざかどおり	Yakuojizaka-dori	H21.12.3	31 — 1430	河田町1～2～市谷薬王寺町33	155	単柱式	2	有	江戸時代、現在の外苑東通り沿いに薬王寺という寺院があった。	
83	八千代通り	やちよどおり	Yachiyo-dori	H21.12.3	24 — 1220	西落合一丁目12～10	250	複柱式(案内板付)	1	無	大正末から昭和11年に亘る耕地整理時の名称より。	
84	柳新道通り	やなぎしんみちどおり	Yanagishinmichi-dori	H21.12.3	私道	荒木町9～8	150	なし	-	無	荒木町が「花柳界だったころ「柳新道通り」と呼ばれていたため、この名称がついた。	
85	山手坂通り	やまてざかどおり	Yamatezaka-dori	H21.12.3	24 — 390	中井二丁目3～9～2～5	60	単柱式	2	無	山手通りへつながる坂道のため、この名称がついた。(山手通りが下側)	
86	弥生通り	やよいどおり	Yayoi-dori	H21.12.3	24 — 1640	西落合四丁目1～17	430	別案内板にて表記	-	無	大正末から昭和11年に亘る耕地整理時の名称より。	
87	雪見通り	ゆきみどおり	Yukimi-dori	H21.12.3	24 — 1130	西落合二丁目9～西落合四丁目19	370	別案内板にて表記	-	無	大正末から昭和11年に亘る耕地整理時の名称より。	
88	四の坂通り	よんのさかどおり	Yonnosaka-dori	H21.12.3	24 — 490	中井二丁目20～19	110	単柱式	2	無	中井町会発足後のS35年頃、町会が名付けた。	
89	蘭塔坂通り(二の坂)	らんとうざかどおり(にのさか)	Rantozaka-dori	H21.12.3	24 — 350	中井二丁目12～10	80	単柱式	2	有	かつてこの坂の途中に墓地があり、蘭塔と呼ばれる卵形の塔婆があり、多くは禅僧の墓標として用いられた。	
90	六の坂通り	ろくのさかどおり	Rokunosaka-dori	H21.12.3	24 — 510	中井二丁目25～24	125	単柱式	2	無	中井町会発足後のS35年頃、町会が名付けた。	
91	若葉通り	わかばどおり	Wakaba-dori	H21.12.3	24 — 1000	西落合一丁目20～四丁目3	530	別案内板にて表記	-	無	大正末から昭和11年に亘る耕地整理時の名称より。	